

ひがしどおり虹色マルシェ ～にぎわい市 in ひとみの里～

7月から11月の間、月に一度、ひとみの里で「ひがしどおり虹色マルシェ」が開催され、村特産品である東通牛やとれたて野菜、手芸用品など魅力ある地場産品の販売店や、牛串焼きや東通そばなどの飲食店がずらりと並び、にぎわいました。

10月のイベントは、村の経営企画課による消防車やパトカー展示、昔の遊び体験やウォーキング等が行われ、子供も大人も一緒になって楽しめる内容となっていました。

中でも人気だった防火衣試着では、子供たちが憧れの消防士になりきった様子でポーズを決め、記念撮影をしていました。

11月はWAHプロジェクトチームによる利き酒大会やイルミネーション点灯式が行われました。点灯式では、カウントダウンによりイルミネーションが点灯すると、花火が打ち上げられ、会場は歓声に沸きました。

イルミネーションの点灯期間は12月25日までを予定しています。今年度のマルシェは11月で終了となります。出展者及びご来場くださった皆様ありがとうございました。



ウォーキングクラブ（10月）



読み聞かせ会による紙芝居（10月）



子ども消防士と水槽車（10月）



イルミネーションと花火（11月）



光るアイテムつかみ取り（11月）



キラキラDECOアクセサリーのお店（11月）

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成28年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成28年10月31日現在

	10月中	年間累計	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	20人 (+7)
発生	328件 (-36)	3,001件 (-86)	死者の 状態別	夜間の死者	23人 (+9)
				歩行者の死者	13人 (+4)
死者	7人 (+2)	40人 (+6)	飲酒 状態	飲酒運転による死者	5人 (+2)
傷者	393人 (-28)	3,632人 (-185)	シート ベルト	自動車乗車中の死者	21人 (+3)
				非着用死者	11人 (±0)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。
毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

冬の交通安全県民運動

毎年この時期は、夕暮れ時・夜間における高齢者の事故や、飲酒運転による重大事故の発生が懸念されるほか、積雪・凍結路面でのスリップ事故が多発する傾向にあります。県民総ぐるみで交通事故の防止に努めましょう。

運動の期間

平成28年12月11日(日)から12月20日(火)までの10日間

運動の重点

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 飲酒運転の根絶
- 3 冬道の安全運転の推進
- 4 踏切事故の防止



県民総ぐるみで交通事故を防止しましょう